

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	通所支援ベルテール木更津第二つばめ園		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		～ 2025年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		～ 2025年 12月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 2日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	各場所に公園があり、夏以外は散歩として外活動の充実さがある。また、体幹・体力の向上を図れる環境となっている。	時間によるが、長距離の散歩を取り入れ、体力向上を図っている。また、室内活動と外活動のバランスを鑑みて、児童の心の安定や発散出来る場を設けている。	外活動で出来る集団プログラム(宝探し、ミッションゲーム、競技等)を取り入れていく。
2	畑があることで自然に触れる機会がある。	野菜や花の苗を植える等、収穫体験をしている。	季節の野菜や花を育てることで押し花や野菜スタンプを行えたら良い。
3	地域に受け入れられている。いらなくなった玩具の寄付をして頂いたり、散歩中に声を掛けられることが増えてきた。	会った時は、挨拶をする。散歩中に「見られている」ことを意識し、交通マナーに気を付けている。(横断歩道の渡り方、信号のある交差点の渡り方等)	地域の行事に参加する。園の行事に地域の方を招待する。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の保育園、幼稚園との交流が出来ていない。	コロナにより交流を控えていたことで継続化されている。	療育と併用している児童の保育園等と交渉して行事計画を立てる。また、保護者アンケートに保育園、幼稚園との交流の欄に「はい」になるように目指す。
2	職員の数が足りない日がある。	基準職員や人手が足りない日に他の園と勤務時間が異なることで人員の確保が難しいことがある。	第二つばめ園のアピールを見せるようグーグル画像に療育の様子等を載せていく。また、地域や市役所、保育園等とやりとりをしていき、認知をあげていく。
3	正職員とパート職員のコミュニケーション不足を感じる。	パート職員の勤務時間が提供時間と同じである為、全職員とのミーティングが出来ていない。	書面でのやりとりではなく、午後の午睡の時間の中で、直接話し合っていく時間を設けていく。